

所管事務調査に関する資料一覧（不登校対策について）

資料1．市内小中学校児童生徒の長期欠席者数及び不登校者数の推移

資料2．1,000人当たりの不登校児童生徒数、不登校関係機関連携率

資料3．直近5年間の学年別不登校児童生徒数の推移

資料4．小・中学校における不登校の状況について

※文部科学省実施：令和5年児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の
諸課題に関する調査結果の概要（令和6年10月公表）より

資料5．不登校の関連要因について

※文部科学省委託事業：不登校の要因分析に関する調査研究報告書（令和
6年3月公表）より

資料6．令和7年度三重県スクールカウンセラー配置校について

資料7．令和7年度名張市における「教育相談員」「SSW」配置一覧

資料8．さくら教室について

資料9．名張市内小中学校児童生徒の居場所について（校内教育支援センター）

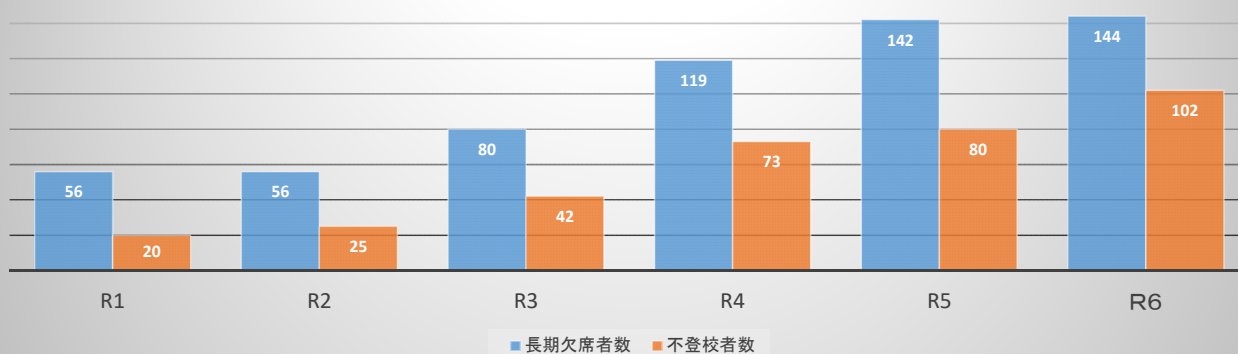
市内小中学校児童生徒の長期欠席者数及び不登校者数の推移

〈小学校〉

〈人〉

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
長期欠席者数	56	56	80	119	142	144
不登校者数	20	25	42	73	80	102

小学校

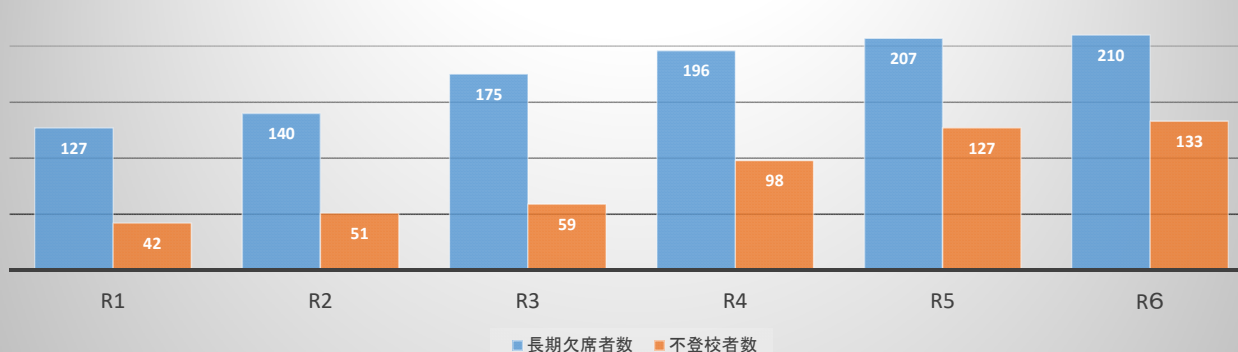


〈中学校〉

〈人〉

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
長期欠席者数	127	140	175	196	207	210
不登校者数	42	51	59	98	127	133

中学校

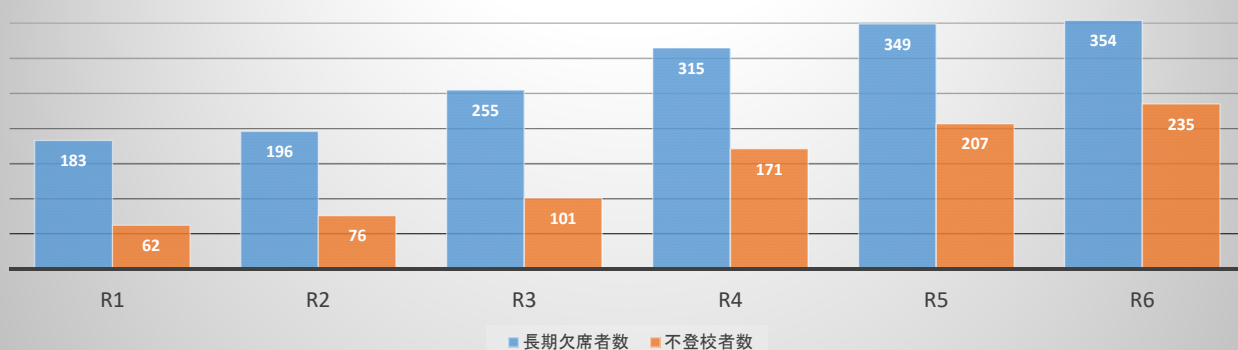


〈小中学校〉

〈人〉

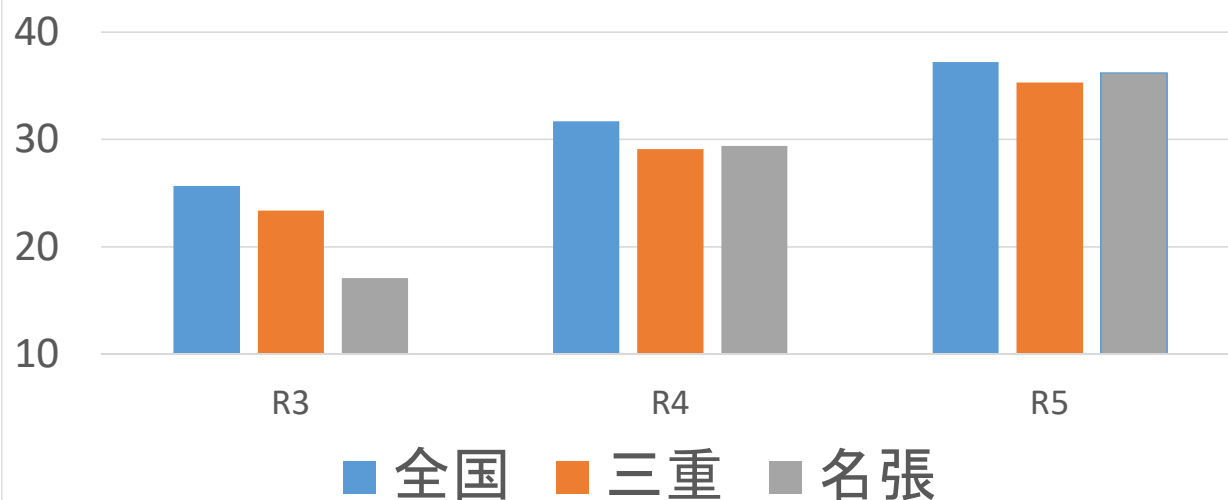
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
長期欠席者数	183	196	255	315	349	354
不登校者数	62	76	101	171	207	235

小中学校



1000人当たりの不登校児童生徒数【小中合計】(人)

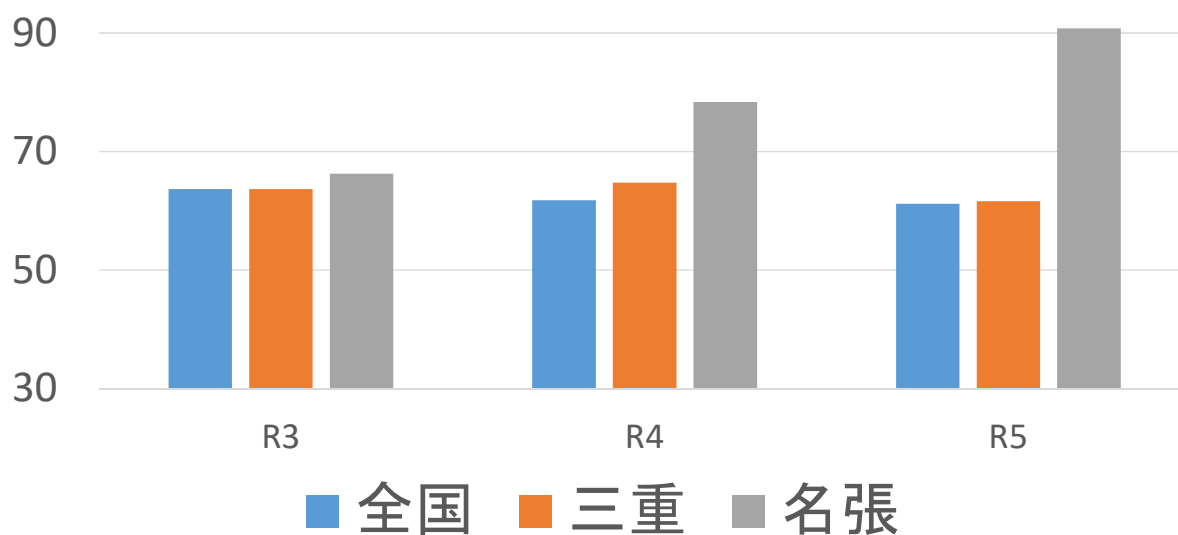
	R3	R4	R5
全国	25.7	31.7	37.2
三重	23.4	29.1	35.3
名張	17.1	29.4	36.2

1000人当たりの不登校児童生徒数【小中合計】
(人)

不登校 関係機関連携率【小中合計】(%)

	R3	R4	R5
全国	63.7	61.8	61.2
三重	63.7	64.8	61.6
名張	66.3	78.4	90.8

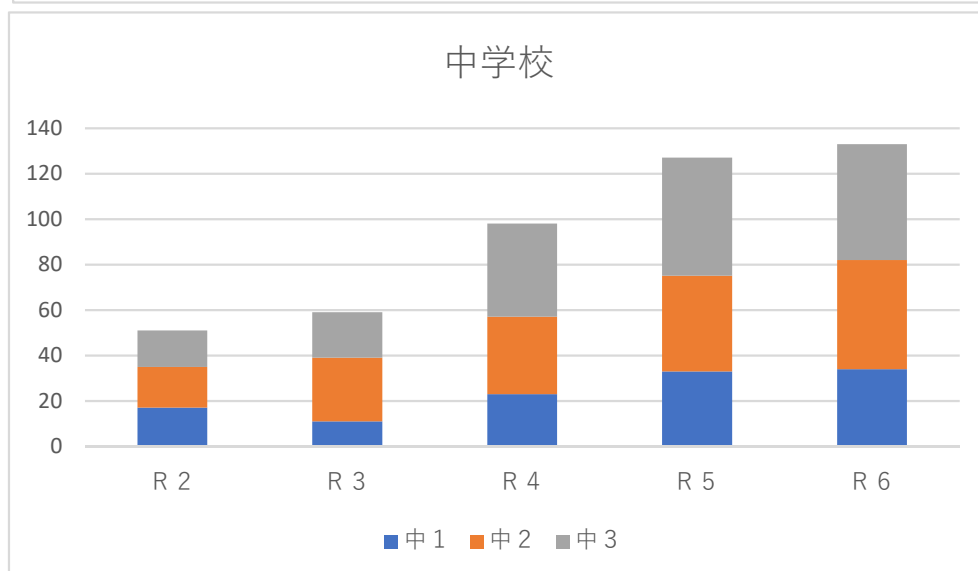
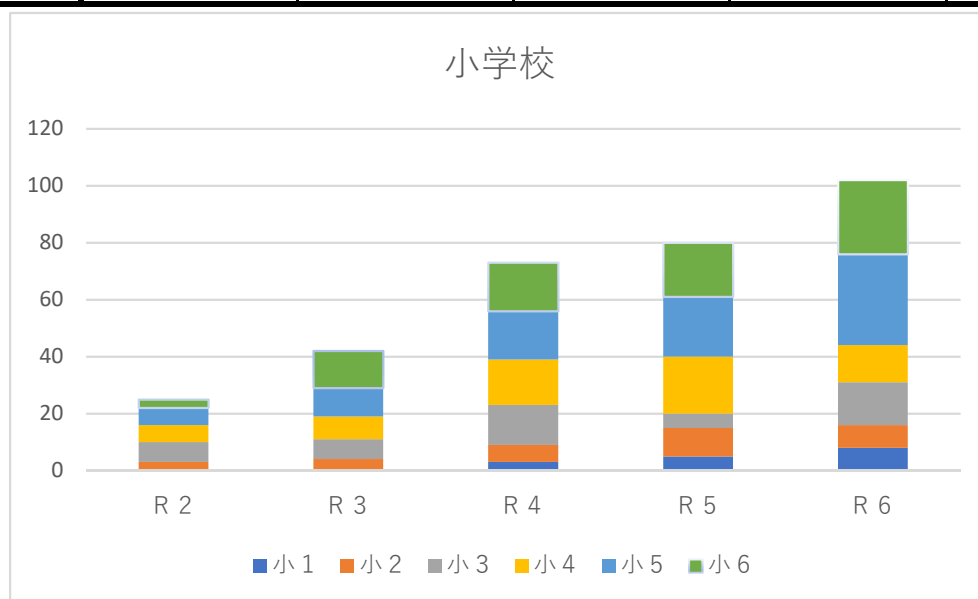
不登校 関係機関連携率【小中合計】(%)



直近 5 年間の学年別不登校児童生徒数の推移 (人)

小学校	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
小 1	0	0	3	5	8
小 2	3	4	6	10	8
小 3	7	7	14	5	15
小 4	6	8	16	20	13
小 5	6	10	17	21	32
小 6	3	13	17	19	26
合計	25	42	73	80	102

中学校	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
中 1	17	11	23	33	34
中 2	18	28	34	42	48
中 3	16	20	41	52	51
合計	51	59	98	127	133



小・中学校における不登校の状況について

資料 4

不登校児童生徒について把握した事実

文部科学省実施 令和5年児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要（令和6年10月公表）より

	不登校児童生徒数	いじめの被害の情報や相談があった	いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談があった	教職員との関係をめぐる問題の情報や相談があった	学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた	学校のきまり等に関する相談があった	転編入学、進級時の不適応による相談があった	家庭生活の変化に関する情報や相談があった	親子の関わり方に関する問題の情報や相談があった	生活リズムの不調に関する相談があった	あそび、非行に関する情報や相談があった	学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった	不安・抑うつ等の相談があった	障害（疑い含む）に起因する特別な教育的支援の求めや相談があった	個別の配慮（障害（疑い含む）以外）についての求めや相談があった
小学校	130,370	2,350 1.8%	14,951 11.5%	5,735 4.4%	19,124 14.7%	2,622 2.0%	4,288 3.3%	12,130 9.3%	22,116 17.0%	31,937 24.5%	2,992 2.3%	42,014 32.2%	29,549 22.7%	11,454 8.8%	11,096 8.5%
中学校	216,112	2,113 1.0%	31,021 14.4%	4,548 2.1%	33,423 15.5%	4,223 2.0%	9,693 4.5%	12,822 5.9%	20,854 9.6%	47,701 22.1%	8,630 4.0%	69,617 32.2%	50,643 23.4%	12,676 5.9%	11,871 5.5%
合計	346,482	4,463 1.3%	45,972 13.3%	10,283 3.0%	52,547 15.2%	6,845 2.0%	13,981 4.0%	24,952 7.2%	42,970 12.4%	79,638 23.0%	11,622 3.4%	111,631 32.2%	80,192 23.1%	24,130 7.0%	22,967 6.6%

※ 「長期欠席者の状況」で「不登校」と回答した不登校児童生徒全員につき、当てはまるものをすべて回答。

※ 下段は、不登校児童生徒数に対する割合。

※ 「個別の配慮（障害（疑い含む）以外）についての求めや相談があった。」は、障害（疑い含む）に起因する特別な教育的支援以外の個別の配慮を指す。

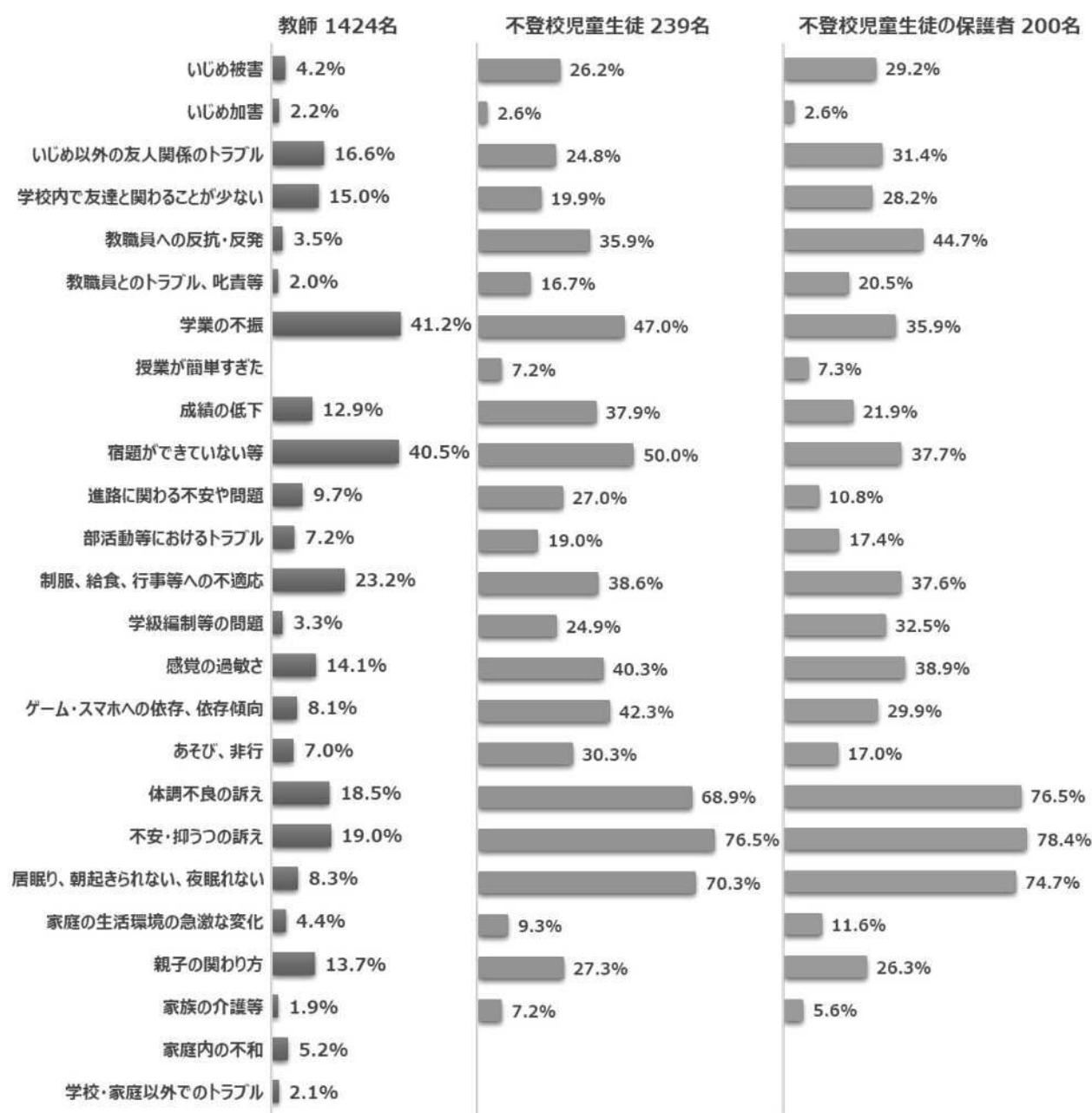
4. 不登校の関連要因について

(1) 教師・児童生徒・保護者の回答の比較

本調査の第一の目的である、不登校の児童生徒に関する教師、本人、保護者の三者間比較から回答の傾向を把握し、不登校の関連要因を明らかにすることについて以下に述べる。

対象者は、令和4年度問題行動等調査において不登校として報告された児童生徒で、教師回答は1,424名、うち児童生徒回答は239名、保護者回答は200名である。

「きっかけ要因」について



文部科学省委託事業 不登校の要因分析に関する調査研究報告書（令和6年3月公表）より

●令和7年度三重県スクールカウンセラー配置校について【名張市】

拠点校方式【中小】							
市町名	No.	中学校名 (拠点校)	配置時間数(案)	小学校名(対象校)			
名張市	5	名張中	7時間× 78日	名張小	梅が丘小	比奈知小	
名張市	1	赤目中	7時間× 53日	錦生赤目小	箕曲小	百合が丘小	
名張市	2	桔梗が丘中	7時間× 71日	桔梗が丘小	蔵持小	桔梗が丘南小	桔梗が丘東小
名張市	3	北中	7時間× 61日	美旗小	薦原小	すずらん台小	
名張市	4	南中	7時間× 39日	つつじが丘小			
名張市	6	さくら教室	5時間× 57日				

学校名		教育相談員	SSW(スクールソーシャルワーカー)			
		芝原 正子	春日 京子		齊藤 美穂	
名張中校区	名張小学校		【県費】 年間350時間 ※中学校区配置			【市費】
	比奈知小学校					
	梅が丘小学校					
	名張中学校	【県費】3時間×32週				
赤目中校区	箕曲小学校		【県費】 年間245時間 ※教育支援センター 配置 さくら教室関連 ＋ 不登校ケース			合わせて 週8時間
	錦生赤目小学校					
	百合が丘小学校					
	赤目中学校	【県費】3時間×32週				
桔梗中校区	蔵持小学校		【県費】 年間210時間 ※中学校区配置			
	桔梗が丘南小学校					
	桔梗が丘東小学校					
	桔梗が丘小学校					
	桔梗が丘中学校	【県費】3時間×32週				
北中校区	薦原小学校					【市費】
	美旗小学校					
	すずらん台小学校					
	北中学校	【県費】3時間×32週				
南中校区	つつじが丘小学校					
	南中学校	【県費】3時間×32週				
活動場所		校内	校内 ＋ アウトリーチ	校内 ＋ アウトリーチ	校内 ＋ アウトリーチ	校内 ＋ アウトリーチ
依頼先			校区内はSSW直接 他校区緊急派遣は 学校教育室「白鷹」	さくら教室 「川浪・今出」 または 学校教育室 「白鷹」	校区内はSSW直接 他校区緊急派遣は 学校教育室「白鷹」	教育センター 「寺嶋」

【教育相談員活用事業】(県 事業主旨より)

不安や悩みを抱える児童生徒への支援を行うため、教職経験等学校現場での生徒対応の経験や知識を有する人材を教育相談員として一定規模の中学校及び義務教育学校に配置する。

教育相談員が、学校において生徒の様子を見守りながら、気になる生徒に声を掛けるなどの相談業務を行い、生徒が抱える友人、家庭、学習、進路等に関することや、いじめ等の悩みを早期に発見し、専門的な支援が必要な場合はスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーへ相談を引き継ぐなどの役割を担うことで相談体制の充実を図る。

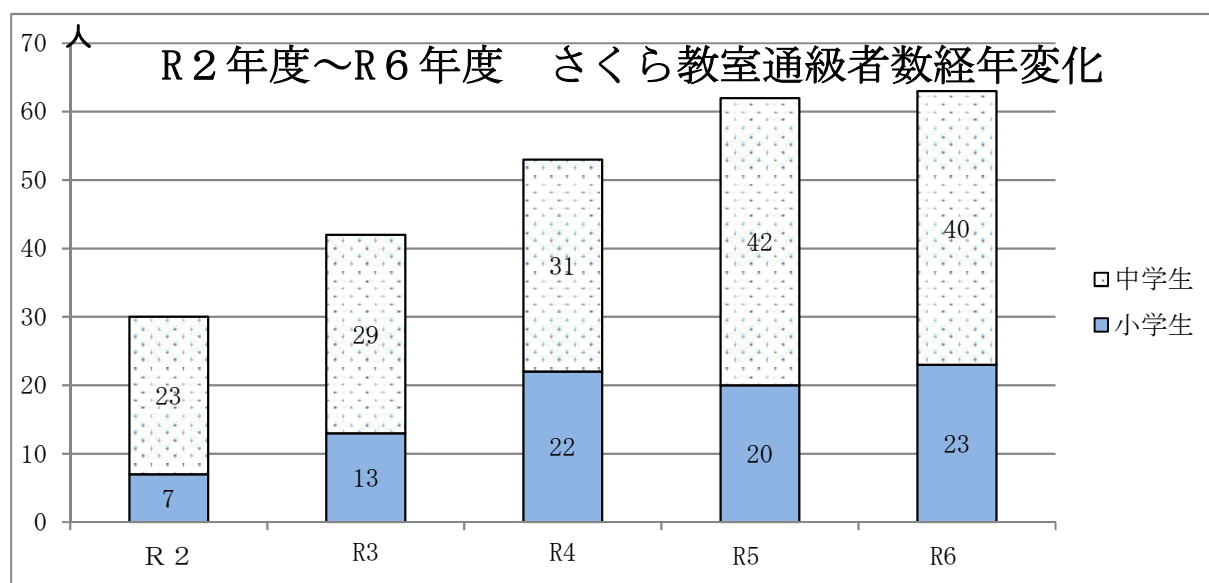
【スクールソーシャルワーカー活用事業】(県 事業主旨より)

いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を行うスクールソーシャルワーカーを県立学校、小中学校等及び市町等教育委員会からの要請により派遣及び巡回し、教育相談体制を整備する。

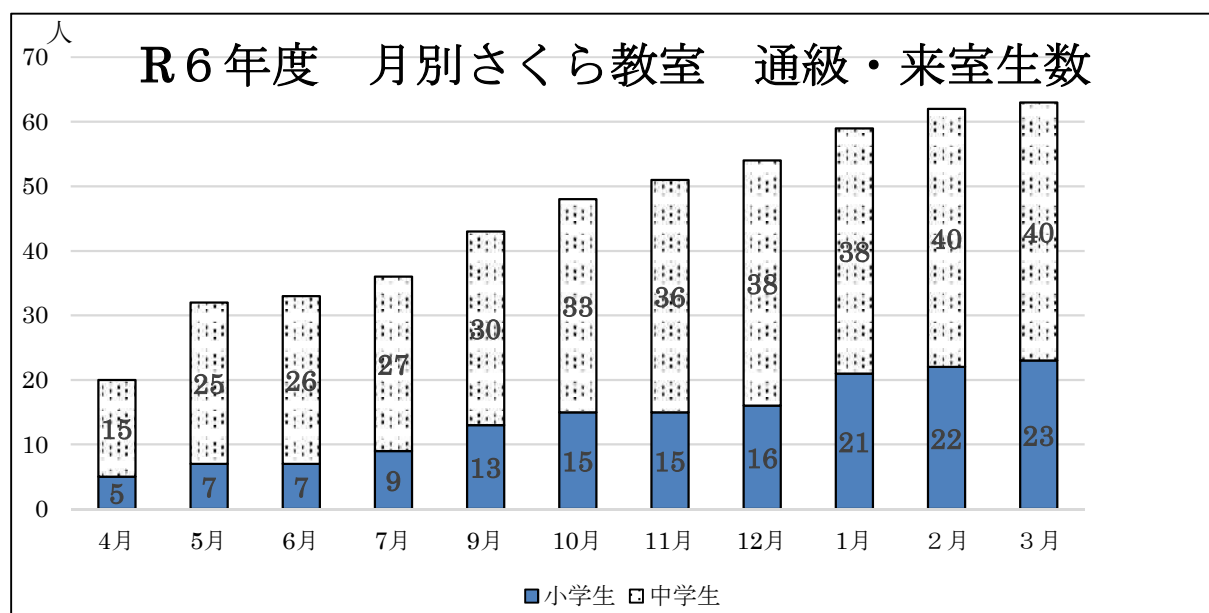
スクールソーシャルワーカーを学校等に巡回、派遣し、問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働き掛け、関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整、学校内におけるチーム体制の構築、支援、保護者・教職員等に対する支援・相談・情報提供、教職員等への研修活動を実施する。

さくら教室について

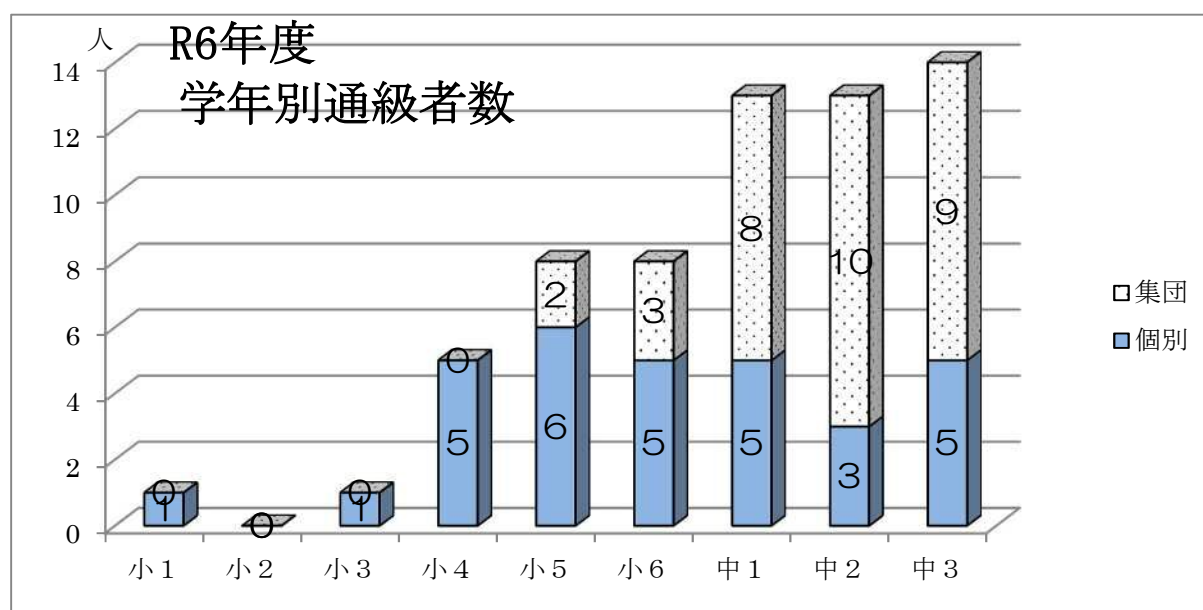
(1) 経年変化



(2) 月別通級・来室生数および月別利用者数



(3) 学年別利用者数



	学校	設置	場 所	名称	人 員	活用期間
1	名張小学校	○	2 階	そよかぜ	担任外教員 養護教諭 地域ボランティア	毎日
2	蔵持小学校					
3	薦原小学校					
4	比奈知 小学校	○	1階会議室	ひだまり	管理職 養護教諭 空き教員 地域ボランティア	毎日
5	美旗小学校					
6	箕曲小学校					
7	錦生赤目 小学校	○	1階会議室	会議室	管理職 空き教員	その都度
8	桔梗が丘 小学校	○	1階図書コーナー		ボランティア	毎日
9	桔梗が丘南 小学校	○	3階		空き教員 運営協議会 ボランティア	要望があれば
10	桔梗が丘東 小学校	○	1階特別教室	ほっとルーム	空き教員	週 1、2 回
11	つつじが丘 小学校	○	1 階保健室前	校内教育支援センター	空き教員 養護教諭 担任	必要な時
12	すずらん台 小学校	○	なかよし教室		空き教員	毎日
13	梅が丘 小学校	○	保健室前教室	さくらんぼ教室	空き教員	毎日
14	百合が丘 小学校					
15	名張中学校	○	管理棟2階	インフィニティールーム	ボランティア 通級指導教室担当 空き教員	月に 1～2 回 必要に応じて常時
16	赤目中学校					
17	桔梗が丘 中学校					
18	北中学校	○	1階奥教室	登校サポート室	ボランティア 学校運営協議会	年に3日
19	南中学校	○	1 階 スタディールーム	スタディールーム	空き教員 地域の民生委員（火曜日と金 曜日の昼休み～5 限目）	常時
設置していない学校の 主な理由			・現在、必要としている（教室に入りにくい等）児童がいないため ・利用者の見通しが立たないため、人材確保のめどが立てにくいこと。			